

山口県学校給食日常点検票の 改訂点について

- ◆ 山口県 山口県学校薬剤師会給食部会
- ◆ 渡辺眞美子 為近純子 福田せい子

給食室で使用する温水、調べた
ことがありますか？

使用水は

学校環境衛生の基準を満たす
< 飲料水 > を使用すること。

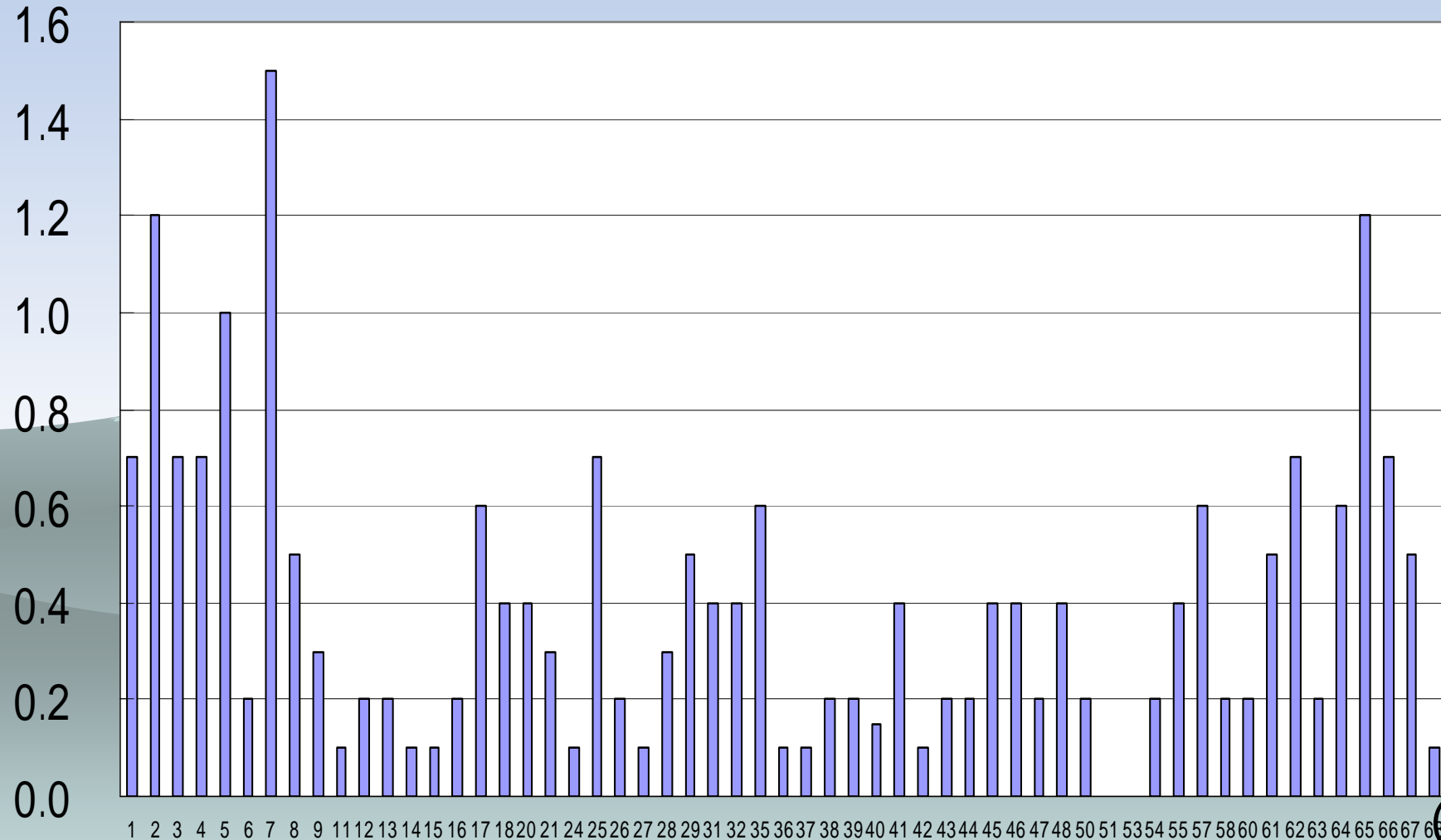
今回温水について、残留塩素濃度と濁度を調べました。

飲料水の基準

調査項目	判定基準
遊離残留塩素	0.1mg/ 以上
一般細菌	1m 中100コロニー以下
大腸菌又は大腸菌群	検出されてはならない
塩素イオン	200mg/ をこえてはならない
有機物等〔過ンガン酸カリウム消費量又は全有機炭素〕	10mg/ をこえてはならない
水素イオン濃度	PH値5.8 ~ 8.6
味	異常でないこと
臭気	異常でないこと
色度	5度以下
濁度	2度以下

温水の残留塩素濃度

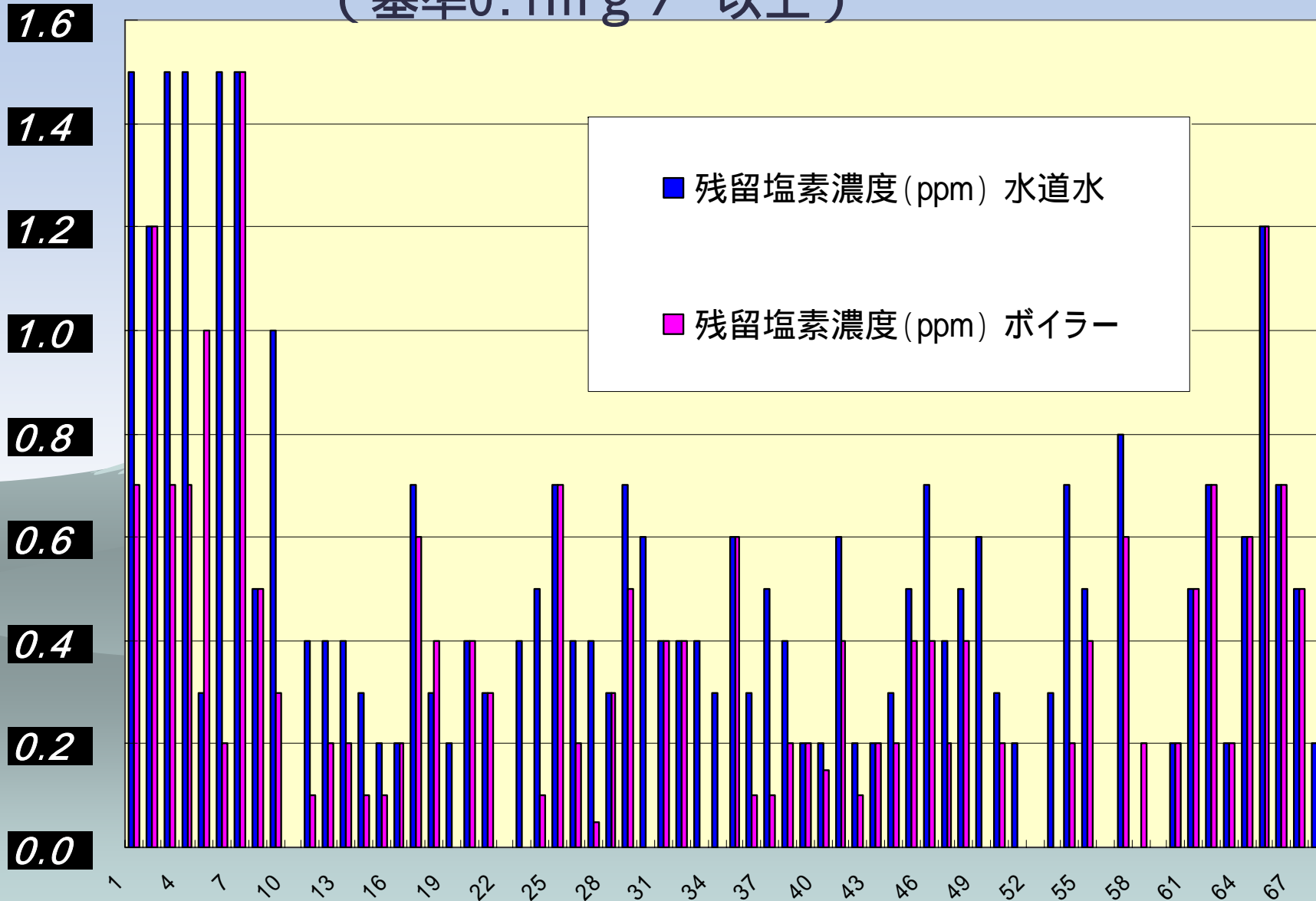
(ppm)



(施設)

残留塩素の比較 2009-8-11

(基準0.1mg / 以上)



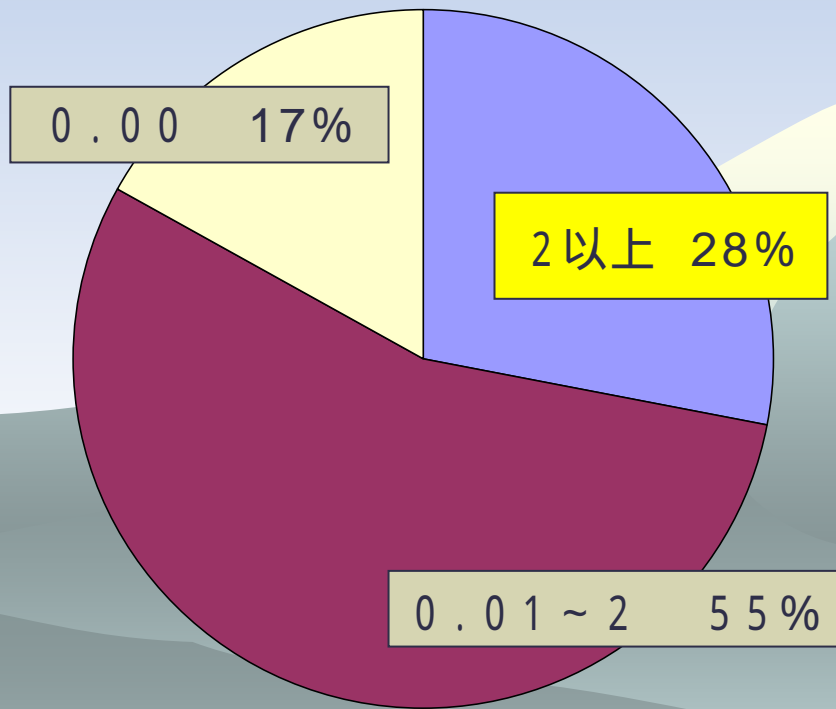
濁度検査

濁度検査とは水の濁度（にごり）を調べる検査である。

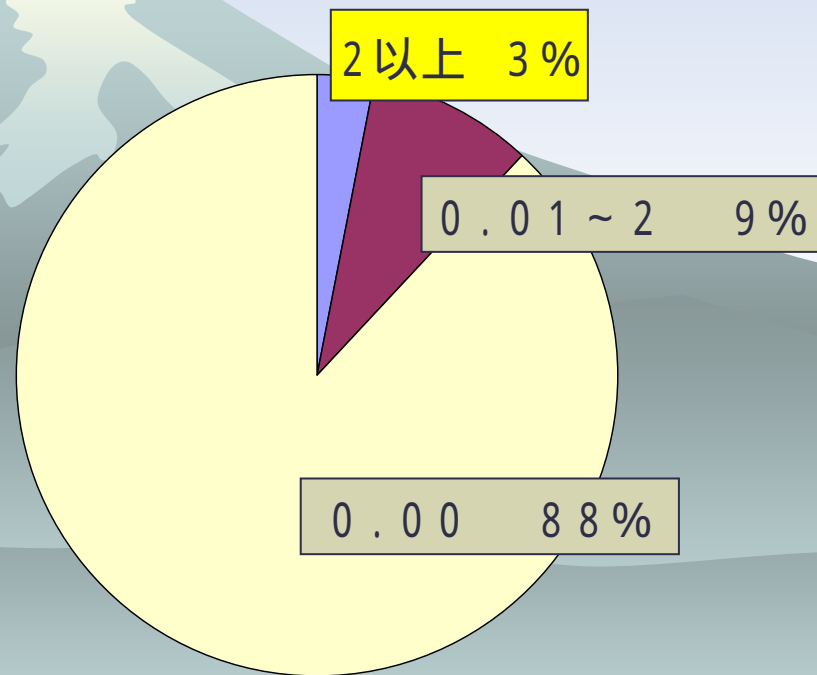
給食室で使用する水とお湯（湯沸かし器からのお湯）について検査した。

濁度值(基準2度以下)

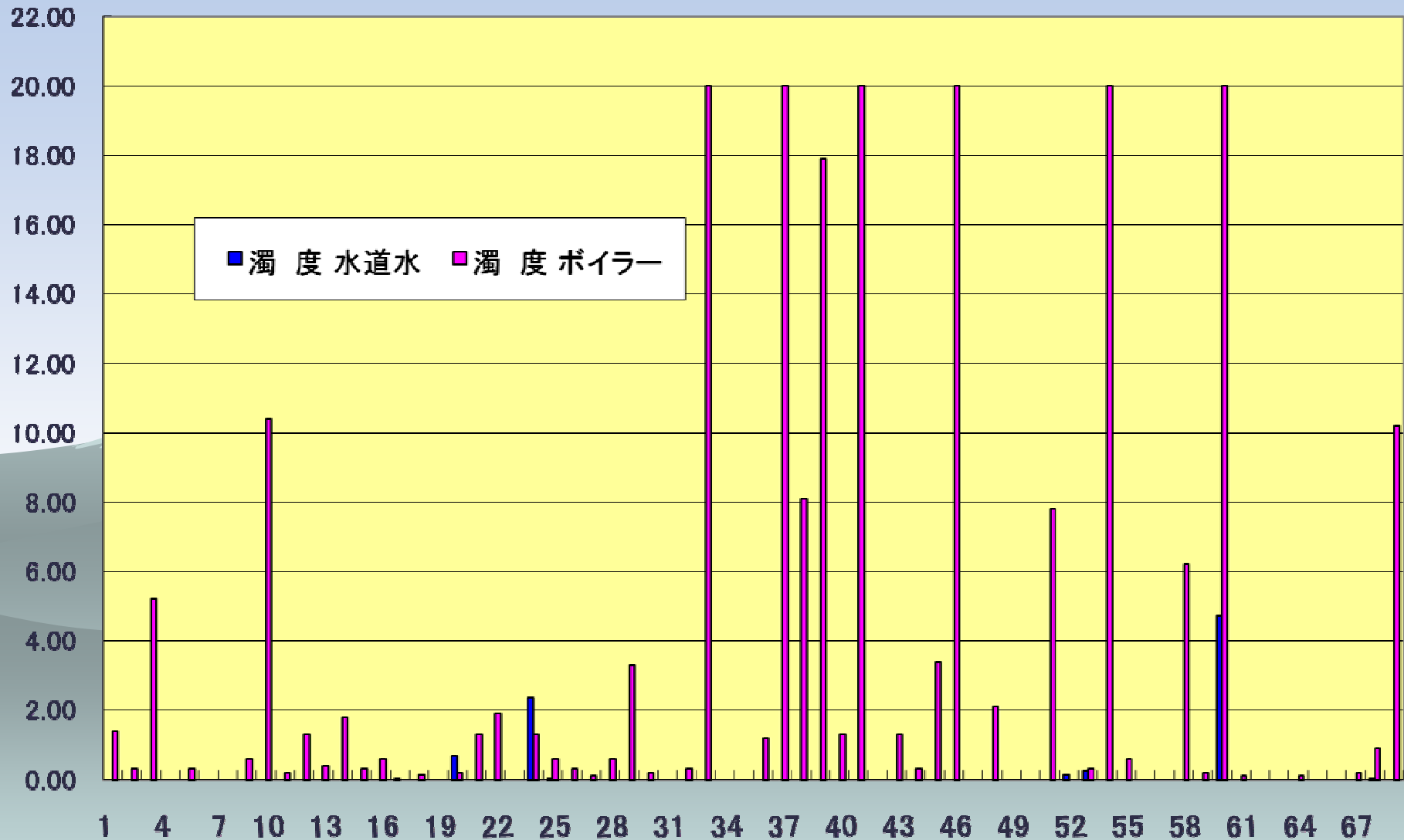
温水



水道水



濁度の比較 (基準2度以下)



温水検査でわかったこと

- ◆ 温水でも残留塩素は出ることが多い。

残留塩素濃度			
水道水		温水	
不適	0%	不適	3%

- ◆ 温水は水道水に比べ濁度が高い。
(飲料不可の場合が多い)

濁度			
水道水		温水	
不適	3%	不適	28%

山口県学校給食衛生点検票の改訂点

調理作業前に温水の項目を新設する。

温水（ボイラーからの湯）

〔 1 6 〕 使用水の外観（色、濁り）臭い、味を確認した。

作業前に十分（5分間程度）流水し、遊離残留塩素を確認し、記録した。

（0.1mg/ 以上）